第29回総会開催する

安心安全な社会を目指す労福協運動の推進確認

いわき地区労働福祉協議会第29回通常総会は6月26日(金)18時10分よりいわき新舞子ハイツにて開催された。総会は構成団体代議員、役員など約45名が出席して行われた。

主催者を代表し阿部会長が「雇用ならびに企業状況は厳しいかぎりで、地方は疲弊している。安心安全な社会を目指し労福協は知恵を出し合い共助の精神で取り組んでいく。また、環境問題をテーマに体験植林ボランティアの行動を興していく」と挨拶。また、来賓として県労福協から菅野敏夫事務局長、県いわき地方振興局から滝口守弘商工部長、いわき市から新妻英正商工労政課長、いわき市労働福祉会館から比佐眞館長が出席し祝辞を述べた。議事では、「悪徳商法に負けない消費者になろう」「いわきのゴミ事情・・・身近にできるエコ」の研修会、ならびにろうきん森の学校(湯ノ岳山荘)を中心とした環境への取り組み等についての報告があった。

2009年度活動方針は、「活力ある福祉社会・地域共生で暮らしに夢を!」をめざして県労福協と一体となった取り組みと、地区単独事業の積極的な活動により職域、未組織勤労者、地域住民の福祉向上に役割りを果たす提案が満場一致で確認された。最後に出席者全員の「がんばろう三唱」で総会を終えた。



挨拶する阿部会長



議長を務めた野崎代議員



来賓の皆さん



代議員の皆さん

活動方針決める

福祉協議会総会 いわき地区労働

協議会の総会はこのほ いわき地区労働福祉 阿部宏之会長が「安心

度の活動方針を決め

社会、地域共生の実現 を基本理念とする今年

> はどうあるべきか訴え 実現に向け、政権交代

して生活できる政治の

たい」とあいさつした。 **菅野敏夫県労働福祉協**

かれ、「活力ある福祉 ど、新舞子ハイツで開

た 四十五人が出席し、



活動方針を決めた労福 を述べた。 議会事務局長らが祝辞

み推進や文化講演会の 活動方針で「ろうきん などを決めた。 開催、機関会議の充実 森の学校」への取り組 経過を報告、今年度の 議事で昨年度の活動

2009-7-4 福島民報

社会的に価値 ある行動しよう

労福協が通常総会

第29回通常総会は6月26 議会(阿部宏之会長)の いわき地区労働福祉協 いわき新舞子ハイツ べた。

席し、本年度活動方針、 予算案などを承認した。 で開かれた。約30人が出

年度活動経過、 議事では、前

で運動が広がるようにし「推進などを柱とする本年」ガンを採択した。 制化に向けた取り組みの か、各種事業の充実、「協 決算報告が行われたほ 同労働の協同組合」の法 に夢を!!」とするスロー 祉社会地域共生で暮らし 案を承認。「活力ある福 度事業と基本方針、予算

をしていこう。大きな輪

る社会的に価値ある行動

阿部会長が「目に見え

